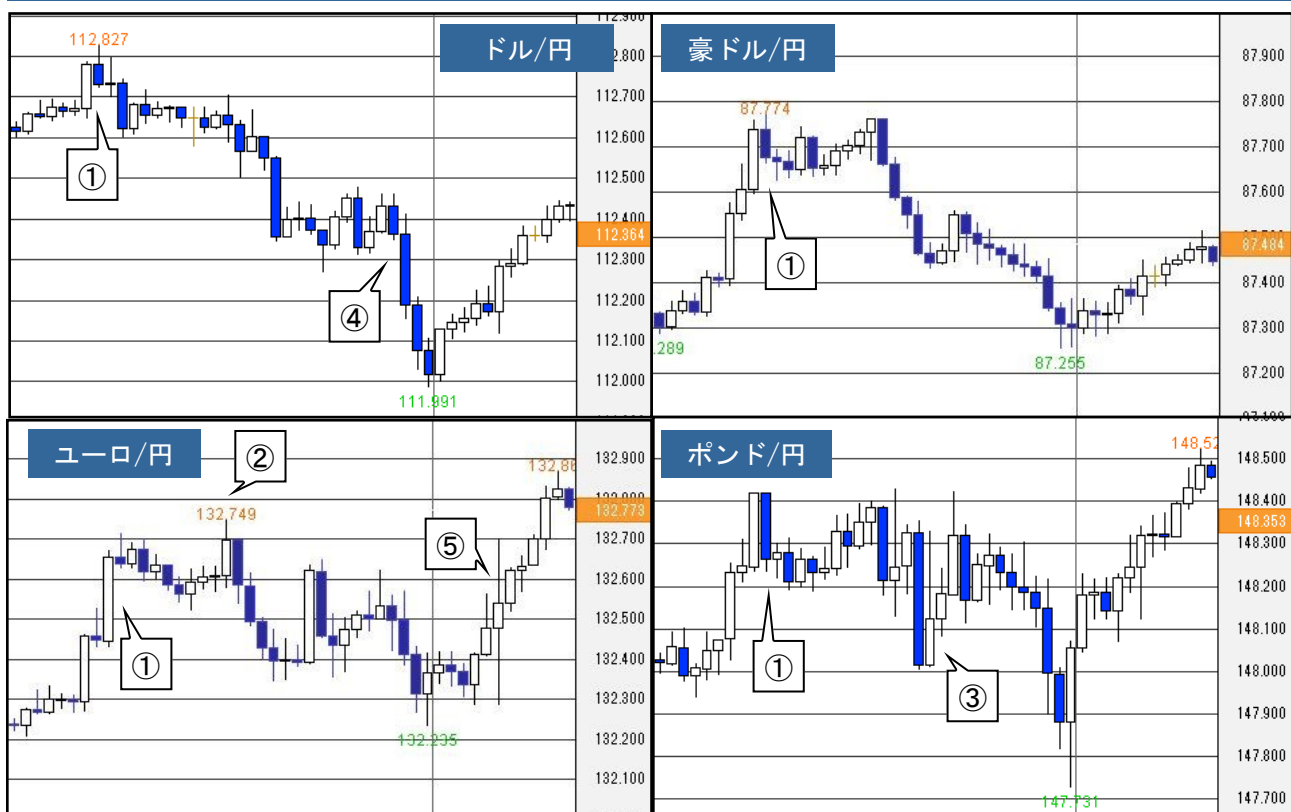


10月11日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円は米債睨みの動き

10日(火)の為替相場



期間：10日(火)午前6時10分～11日(水)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 5・10日の仲値公示に向けて円売り・外貨買いの動きが見られたが、この日は北朝鮮・朝鮮労働党創建記念日にあたり、ミサイル発射への懸念が拭えなかったため、公示後は円売りが失速した。
- ② 独8月経常収支は178億ユーロの黒字となり、内訳の貿易収支は200億ユーロの黒字となった。貿易収支の黒字額が市場予想(195億ユーロ)を上回った事を受けて一時ユーロ買いが強まった。
- ③ 英8月鉱工業生産は前月比+0.2%と市場予想と一致。なお、7月分が前月比+0.2%から+0.3%へと上方修正された。また、英8月貿易収支は142.45億ポンドの赤字と、赤字額が市場予想(111.50億ポンド)を上回った。
- ④ トランプ米大統領とコーカー米上院議員(共和党)の対立が表面化した事で、税制改革案の上院通過が困難になる(上院100議席のうち共和党は52議席を占めるが、造反者が2人以上出ると法案が通過できなくなるため)との見方などから米債利回りが低下すると、ドル売り・円買いが強まりドル/円は9月26日以来の112円台割れを示現した。
- ⑤ スペイン・カタルーニャ自治州のプチデモン首相が、住民投票の結果を踏まえて独立を宣言すると同時に中央政府との協議を可能にするため効力を一時停止すると発表。事実上の独立宣言先送りとの見方からユーロ買いが優勢となった。

11日(水)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20823.51 △132.80	5738.110 ▼1.148	3382.988 △8.610	7538.27 △30.38	12949.25 ▼27.15
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
22830.68 △69.61	0.0550% ▼0.0010	2.831% △0.010	1.363% △0.006	0.442% ▼0.002
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.5123% △0.0083	2.3607% △0.0018	50.92 △1.34	1293.80 △8.80	

外為注文情報(ドル/円)

Sell	Rate	Buy
112.85	0	
112.80	0	
112.75	00	
112.70	000	
112.65	00	
112.60	000	
112.55	000	
112.50	000	
112.45	000	
112.40	00	
112.35	00	
112.30	000	
112.25	00	
112.20	00	
112.15	00	
112.10	000	
112.05	000	
112.00	000	
111.95	000	
111.90	000000	
111.85	000	

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.800-113.000	132.000-133.400	86.900-88.000	147.500-149.200

【ドル/円】

昨日のドル/円は弱含みで推移した。北朝鮮のミサイル問題やスペイン・カタルーニャの独立問題がくすぶる中、米債利回りが低下すると一時112円台を割り込む場面もあった。もともと、NYダウ平均が改めて史上最高値を更新するなど、市場センチメントが崩れる様子はない。そうした中ではドル/円の下値も限定的で、112円台前半へと持ち直した。本日も下落局面では200日移動平均線(執筆時111.852円)がサポートとなろう。また、本日は米3年債入札や米10年債入札のほか、米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録の公表が予定されている。ドル/円は米債利回りを睨んだ動きが続きそうだ。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
10/11(水)	09:00		(米) カプラン・ダラス連銀総裁、講演	—	—
	20:15		(米) エバンズ・シカゴ連銀総裁、講演	—	—
	24:30	○	(米) 3年債入札(240億ドル)	—	—
	26:00	○	(米) 10年債入札(200億ドル)	—	—
	27:00	◎	(米) FOMC議事録(9月19・20日分)	—	—
	27:40		(米) ウィリアムズ米サンフランシスコ連銀総裁、講演	—	—
	27:50		(ユーロ圏) プラートECB理事、講演	—	—
10/12(木)	09:30		(豪) 8月住宅ローン件数(前月比)	+2.9%	+0.5%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。